

経験豊かな潜在看護師によるサポート団体



るもいナースコール「結」 代表 長尾 佳子さん

いつも心にナースコール 市民の健康を守りたい！

るもいナースコール「結」は平成24年4月、潜在看護師と言われ、看護師や保健師の資格を持つ退職看護師8人が、任意団体として設立しました。豊かな経験に裏付けられた活動は、市民の健康づくりの推進に大きな期待が寄せられています。るもいナースコール「結」の代表長尾佳子さんにお話を伺いました。

るもいナースコール「結」は、病院勤務の経験がある50〜60歳代の退職看護師が、長年培った看護の知識や経験、技術を、看護の担い手不足に悩むこの地域で、住民の健康増進のために貢献したいという想いから、任意団体として立ち上げました。

設立後2年間は、主に「るもい健康の駅」を拠点にして、コホー卜研究事業（独居高齢者栄養実態調査や目のコホー卜研究）に関わりました。また、特定健診の受診率を上げ



▲自宅での適切な介護の知識と技術を学ぶための「介護教室」



▲るもいナースコール「結」のメンバー

るための電話勧奨を行っていません。特に平成25年度は、市の国民健康保険の担当や医療機関との連携、根気強い電話勧奨が奏功し、目標の30%を達成することができました。電話勧奨では、健康診断の大切な

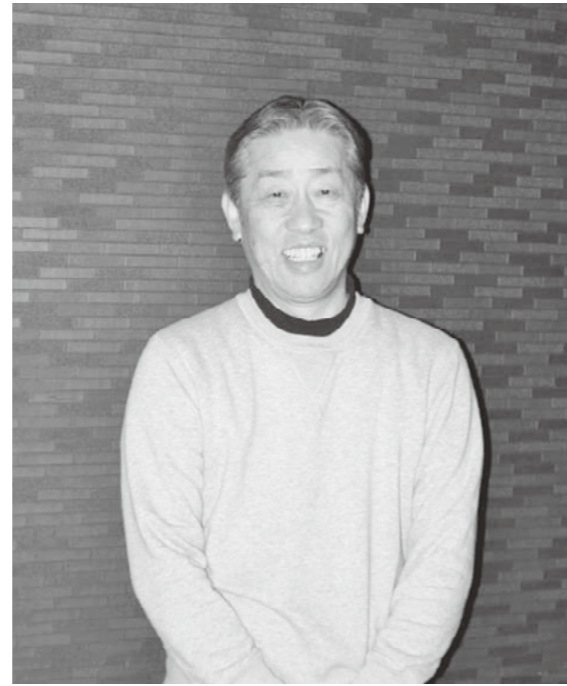
さを看護師の立場から丁寧に伝え、健康に関する不安などの相談に応じるよう心がけました。これまでの活動を継承しながら、今年度は新たな取り組みを始めます。まず、NPO法人留萌体育協会との連携により、中央公民館の事業として、在宅介護をされている方や関心のある方を対象に「介護教室」を10回シリーズで開催します。

さらに、市立病院の在宅で胃ろうからの栄養注入や痰の吸引などの医療行為を行っている方の家族が、急用で不在にならざるを得ないとき、医師の指示に従い代行します。

るもいナースコール「結」の挑戦は始まったばかりです。経験豊かなシニアナース集団の、今後の活躍が期待されます。

お問い合わせは  
るもいナースコール「結」事務所  
56・0810

ヤマハの「地域音楽活動支援」に選ばれたアマチュアバンド



「レビュー」 代表 堀井 真二さん

音楽を愛する中年バンド マチに響く熱いサウンド

市内で活動するアマチュアバンド「レビュー」が、ヤマハの音楽支援制度の一つ、「地域音楽活動支援」に選ばれ、支援認定証が贈られました。同制度は、音楽文化向上の視点で活動しているグループなどを支援するものです。「レビュー」の代表でバーA・One経営の堀井真二さんにお話を伺いました。

「レビュー」は、平成11年に音楽好きの仲間4人が集まり、活動を開始しました。何人かのメンバーチェンジがありましたが、気が付くと今年で結成15周年の長寿バンドとなりました。

現在のメンバーは7人で、Jポップや歌謡曲、フォークソングなど多彩なレパートリーで、自主ライブや管内外のイベントなど、年間6〜7本のライブをこなしています。



▲昨年の「サンセット・アコースティック・ライブ」から



▲ヤマハから授与された支援認定証

でも光栄なことであり、メンバーとともに喜びを分かち合いたいと思います。何歳になっても元気にステージに立ち、演奏を通して、音楽の楽しさを多くの方に伝えられるようなコンサートの企画やさまざまなイベントに積極的に出演し、留萌の音楽シーンを盛り上げたいと考えています。

市内には、以前は音楽活動をしていなくても、現在は活動を休んでいる方が多くいると聞いています。30〜50歳代の中年バンド「レビュー」の活動が、そのような方の音楽活動再開のきっかけになれば幸いです。一緒にステージに立てる機会を楽しみにしています。

6月29日(日)には、海のふるさと館で「サンセット・アコースティック・ライブ」を開きます。これは、日本海に沈む夕日を眺めながら音楽を楽しんでもらおうと「レビュー」が主催し、今回で7回目を迎えるライブです。

また、11月9日(日)に中央公民館講堂で、長い間「レビュー」を応援し、支えてくれた皆さんに感謝の気持ちをこめて、結成15周年のライブを開くことが決まりましたので、ぜひ足をお運びください。

お問い合わせは  
バーA・One(エイワン)  
42・4369